

2022年3月期 第1四半期 決算概要

2021年8月4日

テルモ株式会社

Chief Accounting and Financial Officer

武藤 直樹

おことわり

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況等があります。また、この資料に含まれている製品（開発中のものを含む）に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

ハイライト

■ Q1実績

- 売上収益：四半期として過去最高。心臓血管を中心に需要が着実に回復。ドル・ユーロともに為替影響はプラス方向
- 調整後営業利益：四半期として過去最高。想定していたマイナス影響を予定通り受けるも、心臓血管を中心とした売上回復により製品ミックスが大きく改善。費用は新型コロナの影響が残り、緩やかな立ち上がり

■ 21年度業績予想の上方修正

- 前回予想レンジ上限に対して売上収益+50億円、調整後営業利益+70億円の上方修正
- Q1の上振れを反映した修正。新型コロナ変異種の拡大による需要回復の遅れ、ロックダウンによる供給リスク等の懸念が残るものの、症例数を始めとした医療需要の継続した回復を見込む

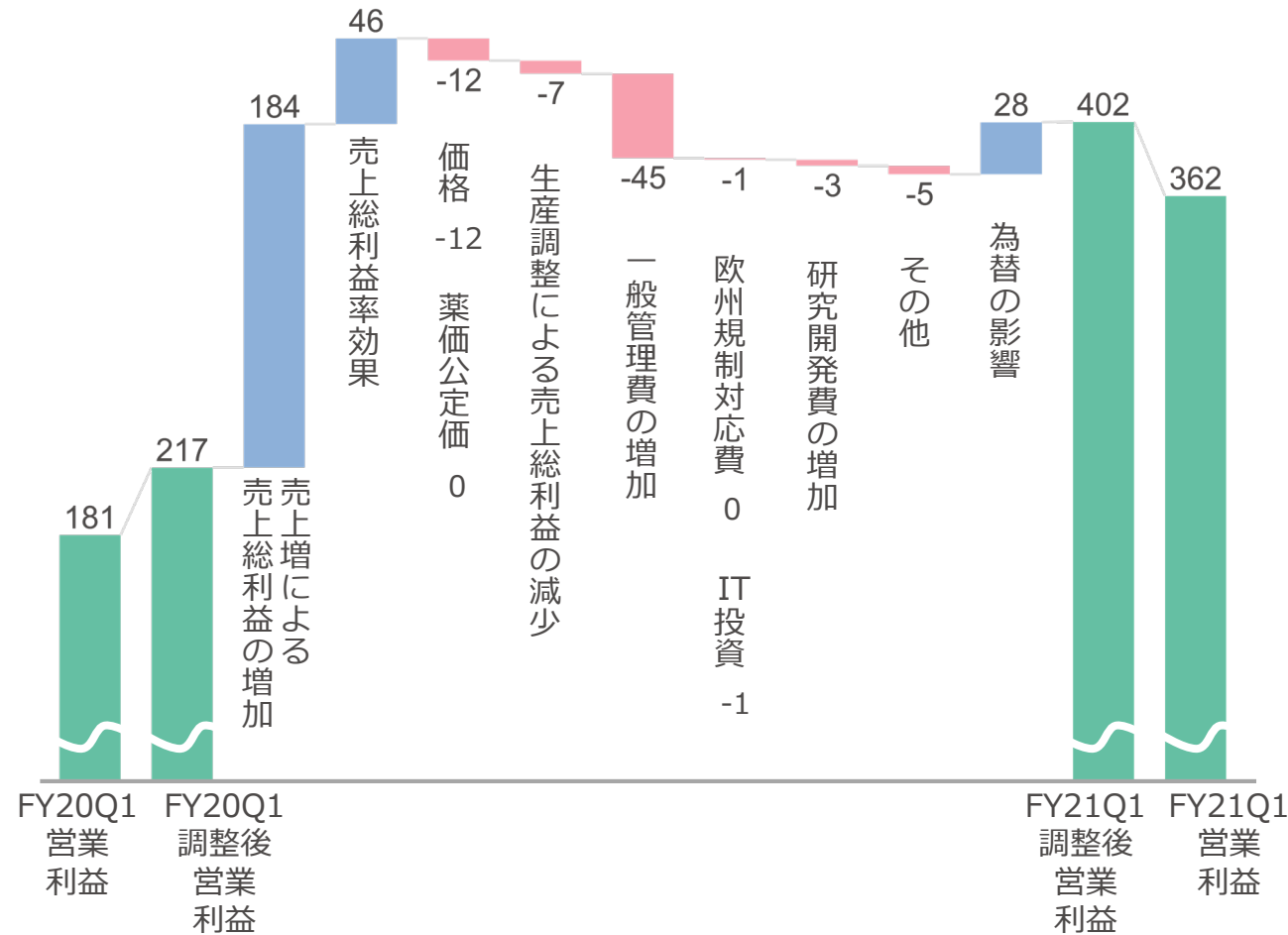
P&L実績

- 売上収益：四半期として過去最高。心臓血管、特にTISを中心に需要が着実に回復。ドル・ユーロともに為替影響はプラス方向
- 調整後営業利益：四半期として過去最高。生産調整、中国入札のマイナス影響は予定通り。主に心臓血管の売上回復により製品ミックスが大きく改善。費用は新型コロナの影響が残り、緩やかな立ち上がり

金額 (億円)	FY20 Q1	FY21 Q1	増減率	為替除く増減率	FY19 Q1	増減率 対 FY19 Q1
売上収益	1,313	1,717	31%	25%	1,525	13%
売上総利益 (売上総利益率%)	689 (52.5%)	943 (54.9%)	37%	30%	852 (55.8%)	11%
一般管理費 (一般管理費率%)	401 (30.5%)	465 (27.1%)	16%	12%	445 (29.2%)	4%
研究開発費 (研究開発費率%)	112 (8.5%)	117 (6.8%)	4%	3%	118 (7.8%)	-2%
その他収益費用	5	1	-	-	4	-
営業利益 (営業利益率%)	181 (13.8%)	362 (21.1%)	100%	85%	292 (19.1%)	24%
調整後営業利益 (調整後営業利益率%)	217 (16.5%)	402 (23.4%)	85%	73%	339 (22.3%)	18%
税引前利益 (税引前利益率%)	179 (13.6%)	360 (21.0%)	101%		288 (18.9%)	25%
当期利益 (当期利益率%)	140 (10.7%)	279 (16.2%)	99%		228 (14.9%)	22%
期中平均レート(USD/EUR)	108円/119円	110円/132円			110円/123円	

調整後営業利益増減分析 (Q1)

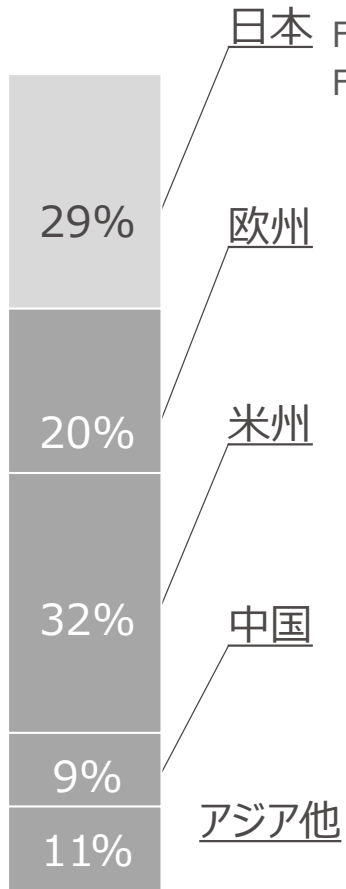
(億円)



- 売上増による売上総利益の増加：
新型コロナの影響を受けた20年度Q1と比較すると全カンパニーで売上が伸長
- 売上総利益率効果：
在庫水準適正化に向けて予定通り実施した生産調整のマイナス影響があったものの、心臓血管、主にTISの売上増によるミックス改善効果が大きい
- 価格：
主に中国でのTIS製品入札による価格下落
- 一般管理費の増加：
新型コロナの影響で費用進捗の遅れた20年度Q1との比較では大きく増加
- 為替の影響：
主にユーロ、中国元がフローに影響。ストックへの影響は軽微

地域別売上収益

FY21 Q1
地域構成比



売上収益 (億円)	増減率 対 FY20 Q1	増減率 対 FY19 Q1	前年増減率についてのコメント (C&V: 心臓血管、GH: ホスピタル、TBCT: 血液・細胞テクノロジー)
() 内は為替影響除く FY19 460 FY20 443 FY21 492	11%	7%	GHは医療器・医薬品の回転品の需要回復に加え、アライアンスが牽引し二桁伸長。C&VはTIS・ニューロが着実な回復。TBCTはわずかに減収
FY19 300 FY20 255 FY21 345	35% (22%)	15%	C&VはTIS・ニューロ・血管の力強い回復を受けて30%を超える伸長。為替のプラス影響もあり、TBCTは回復期血漿の需要減を受けるも一桁後半の伸長、GHは一桁前半の伸長
FY19 460 FY20 363 FY21 544	50% (46%)	18%	C&VはTIS・ニューロの力強い回復を受けて50%を超える伸長。TBCTは回復期血漿の需要減を跳ね返し二桁伸長。GHも獣医市場の回復が牽引し、20%を超える伸長
FY19 136 FY20 102 FY21 155	52% (38%)	14%	C&VはTISの力強い回復を受けて伸長。為替のプラス影響もあり、TBCTは二桁伸長。GHも医療器の回復により二桁伸長。ニューロは20年度上期に代理店の受注タイミングのマイナス影響があり、この影響を除くと中国全体で30%台の伸長
FY19 169 FY20 151 FY21 182	21% (13%)	7%	一部の国におけるロックダウン等の影響もあり、全カンパニーにおいてスローな回復。TISを中心としたC&VとTBCTには一定程度の回復が見られ二桁伸長、GHは為替のプラス影響もあり二桁伸長

心臓血管:

北米、欧州を中心に症例数が顕著に回復し、全事業で売上が大きく伸長。
 コロナ前の19年度Q1との比較でも売上・利益ともに二桁伸長

(億円)

	Q1		コメント	Q1 売上増減
売上収益	885	673	TIS : アジアや中南米、日本においてはコロナ影響が残るも、北米と欧州は顕著に回復。コロナ前の19年度Q1との比較でも、日本における公定価改定、中国におけるPCI製品入札による価格下落を跳ね返し、二桁伸長 ニューロ : 北米と欧州で脳動脈瘤治療の顕著な回復。新製品や血栓吸引カテーテルの好調もあり、コロナ前の19年度Q1との比較でも二桁後半の伸長 CV : 北米における顕著な症例回復に加え、病院の投資再開により装置売上も好調。日本においてはECMO等の装置売上が引き続き牽引。コロナ前の19年度Q1との比較でも二桁に迫る伸長	+204
	996			+48% (+40%)
調整後 営業利益	245	124	血管 : 欧州と北米を中心に顕著な症例回復。新製品効果もあり、コロナ前の19年度Q1との比較でも30%伸長	+28
	294			+137% (+112%)
調整後 営業利益率	28%	18%	利益 : 中国入札や、在庫水準適正化に向けた生産調整によるマイナス影響を、製品ミックスの改善効果で跳ね返し、19年度Q1との比較でも二桁伸長。販管費はコロナ影響が残り、緩やかな立ち上がり	
	FY19	FY20	FY21	

ホスピタル:

グローバルで医療器の回転品が牽引。
19年度Q1または20年度Q1、どちらと比較しても売上・利益ともに二桁伸長

(億円)

	Q1			コメント	Q1 売上増減
売上収益	() 内は為替影響除く			医療器	+26
	398	392	438	: 日本、北米、アジアを中心とした医療需要の回復に伴い、回転品が牽引して二桁伸長。感染対策製品は需要が一巡。コロナ前の19年度Q1との比較では、アジアは回復が遅く、わずかにマイナス伸長も、グローバルでは一桁後半の伸長	
調整後 営業利益	52	52	64	医薬品	+7
			+12% (+10%)	: 輸液剤は需要の回復が鈍く、コロナ前の水準には戻っていないものの、一桁台半ばの伸長。疼痛緩和製品と癒着防止材は二桁伸長と好調を継続。19年度Q1との比較では、一桁前半の伸長	
調整後 営業利益率	13%	13%	15%	DM・ヘルスケア	+4
			+25% (+24%)	: DMは20年度Q3以降プラス伸長を継続。ヘルスケアにおける特需は、体温計が20年度Q3をピークに一巡も、血圧計は伸長を継続	
	FY19	FY20	FY21	アライアンス	+8
				利益 :	
				販管費はコロナ影響が残り、緩やかな立ち上がり	

血液・細胞テクノロジー:

回復期血漿の需要減速の影響を他の製品群で跳ね返す。
製品ミックス改善、費用コントロールにより増収増益を継続

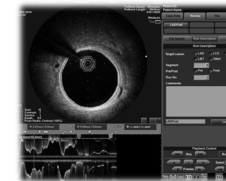
(億円)

	Q1			コメント	Q1 売上増減
	() 内は為替影響除く				
売上収益	242	247	283	血液センター : 全血採血製品が欧米を中心に二桁伸長と回復。成分採血装置も北米、アジアで好調を継続、新型コロナ回復期血漿の需要減速の影響を押し返す	+19
			+14% (+9%)	アフレス治療 : 症例数の伸長に応じて病院が投資を進め、特に北米では30%を超える高い伸長。コロナ前の19年度Q1との比較でも一桁後半の伸長	+12
				細胞処理 : 20年度上期にコロナ影響による導入遅延が見られたが、Q3・Q4の回復から成長軌道へ。コロナ前の19年度Q1との比較でも一桁後半の伸長	+5
調整後 営業利益	26	39	60		
			+54% (+30%)	利益 : 全血採血製品の需要回復による製品ミックスの平常化を、アフレス治療、細胞処理の需要回復による製品ミックスの改善が上回る。販管費はコロナ影響が残り、緩やかな立ち上がり	
調整後 営業利益率	FY19 11%	FY20 16%	FY21 21%		

主なトピックス

全社

- ESG投資指数「FTSE4Good Index Series」「FTSE Blossom Japan Index」構成銘柄に初選定
- 新型コロナウイルス感染症対策に100万米ドルの追加寄付



OFDIシステムを用いた血管内診断
(イメージ)

心臓血管

- OFDI血管内画像診断システムが日本初の下肢動脈への適応追加承認を取得
- 米国において末梢血管塞栓用プラグ「AZUR Vascular Plug」を発売



末梢血管塞栓用プラグ
「AZUR Vascular Plug」

ホスピタル

- 日本初となるプレフィルドタイプのフルマゼニル注射液を発売
- 持続血糖測定器「Dexcom G6 CGMシステム」を発売

血液・細胞 テクノロジー

- 細胞・遺伝子治療の製造コスト低減を目指すプロセス分析技術コンソーシアムに参画



持続血糖測定器
「Dexcom G6 CGMシステム」

業績予想の上方修正

(億円)

	従来 予想	今回 修正予想	修正額 (対 上限値)
売上収益	6,700～6,800	6,850	+50
営業利益 (率)	1,070～1,130 (16.0～16.6%)	1,200 (17.5%)	+70
調整後営業利益 (率)	1,240～1,300 (18.5～19.1%)	1,370 (20.0%)	+70
当期利益	820～865	920	+55

為替レート(USD/EUR)

107円/128円

108円/129円

■ Q1の上振れを反映した修正

■ 新型コロナ変異種の拡大による需要回復の遅れ、ロックダウンによる供給リスク等の懸念が残るものの、症例数を始めとした医療需要の継続した回復を見込む

カンパニー別業績予想

	売上収益		調整後営業利益			コメント
	金額 (億円)	前年増減率	金額 (億円)	売上比率	前年増減率	
		() 内は為替影響除く			() 内は為替影響除く	
心臓血管	FY19	3,506	869	25%		TISの中国入札影響があるものの、米国を始めとする売上回復によりTIS、血管は二桁増収、ニューロは20%に迫る増収
	FY20	3,285	744	23%		
	FY21	3,855	960	25%	29% (21%)	
ホスピタル		1,710	252	15%		21年度はアライアンスやDM、疼痛緩和が牽引。ヘルスケア製品の特需は一巡も、医療器と医薬品において回転品の回復を見込む
		1,755	257	15%		
		1,825	250	14%	-3% (-1%)	
血液・細胞テクノロジー		1,072	151	14%		回復期血漿の需要減を、輸血需要の回復やアフェシス治療・細胞処理の拡大で吸収して増収
		1,095	191	17%		
		1,170	215	18%	13% (5%)	

参考資料

21年度パイプライン製品のローンチ状況

領域	製品	地域	ローンチ
心臓	次期薬剤溶出型ステント	日	
オンコロジー	生分解性薬剤溶出型ビーズ	欧	
	末梢血管塞栓用コイル	日	
	末梢血管塞栓用プラグ	米	済み
脳	血流改変ステント	欧米	
	バルーン付きガイドカテーテル	欧米	
	コイルアシストステント	欧米	
血管	胸部ステントグラフト	米	
	オープンステントグラフト	米	
	腹部ステントグラフト	日	

領域	製品	地域	ローンチ
医療器	次期輸液ポンプ	日	
	次期小型シリンジポンプ	日	
	FNシリンジ（16mm針）	日	済み
医薬品	フルマゼニル静注	日	済み
	次期無菌接合装置	日	済み
	ジェルクレア	日	
DM・ヘルスケア	次期持続血糖測定器	日	済み
	パッチ式インスリンポンプ	欧	済み
	100周年記念体温計	日	
	非接触データ通信体温計	日	
血液・細胞テクノロジー	血液自動製剤システム	グローバル	
	付加価値サービス	グローバル	済み

売上明細 (地域別・事業別)

2021年度 第1四半期 セグメント別売上収益

Revenue by Segment for the First Quarter of FY2021

(百万円/ millions of yen)

		Q1 YTD FY2020							Q1 YTD FY2021							構成比 % to total *b							
		日本 JPN	海外 Overseas	欧州 Europe	米州 Americas	中国 China	アジア他 Asia and others *a	合計 WW	日本 JPN	%YoY	海外 Overseas	%YoY	欧州 Europe	%YoY	米州 Americas		%YoY	中国 China	%YoY	アジア他 Asia and others *a	%YoY	合計 WW	%YoY
心臓血管 カンパニー	TIS	6,908	39,633	10,721	16,467	7,367	3,076	46,542	7,862	13.8%	59,069	49.0%	16,166	30.8%	26,176	39.0%	10,040	36.3%	6,686	31.7%	66,932	43.8%	39.0%
	ニューロバスキュラー	905	6,539	2,844	2,733	-	940	7,445	1,371	51.4%	12,532	91.6%	4,228	48.6%	5,518	100.4%	1,845	-	939	-0.1%	13,904	86.8%	8.1%
	カーディオバスキュラー	2,525	6,621	1,079	4,137	376	1,008	9,147	2,749	8.9%	9,239	39.3%	1,456	34.8%	6,017	44.7%	526	39.9%	1,239	23.0%	11,989	31.1%	7.0%
	血管	571	3,609	2,063	1,037	279	228	4,180	714	25.0%	6,027	67.0%	3,297	39.8%	1,975	90.4%	401	43.6%	353	54.8%	6,742	61.3%	3.9%
Cardiac and Vascular Company		10,911	56,403	16,710	24,415	8,015	7,262	67,315	12,698	16.4%	86,869	54.0%	25,148	30.3%	39,687	62.6%	12,814	39.9%	9,219	26.9%	99,568	47.9%	38.0%
ホスピタル カンパニー	医療器	10,848	5,347	692	1,346	214	3,092	16,196	12,171	12.2%	6,646	24.3%	753	8.8%	2,149	39.6%	352	64.0%	3,390	9.6%	18,818	16.2%	11.0%
	医薬品	10,609	-	-	-	-	-	10,609	11,325	6.7%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,325	6.7%	6.6%
	DM・ヘルスケア	5,466	646	192	0	180	273	6,113	5,722	4.7%	829	28.3%	200	4.2%	8	78703.9%	229	27.4%	390	42.9%	6,551	7.2%	3.8%
	ホスピタルシステム小計	26,925	5,994	885	1,346	394	3,366	32,919	29,219	8.3%	7,475	24.7%	954	7.8%	2,157	60.2%	581	47.3%	3,781	12.3%	36,695	11.3%	21.4%
	アライアンス	3,896	2,368	1,453	738	36	118	6,264	4,776	22.6%	2,310	-2.4%	1,464	0.6%	580	-23.4%	20	-42.9%	245	107.3%	7,087	13.1%	4.1%
General Hospital Company		30,821	8,362	2,341	2,105	430	3,484	39,183	33,996	10.3%	9,786	17.0%	2,419	3.3%	2,738	30.1%	602	39.7%	4,027	15.6%	43,783	11.7%	25.5%
血液・細胞 テクノロジー カンパニー	血液センター	2,401	16,261	5,122	6,038	1,533	3,566	18,662	2,300	-4.2%	18,252	12.2%	5,337	4.2%	7,022	16.3%	1,732	12.9%	4,161	16.7%	20,552	10.1%	12.0%
	アフェレシス治療他	90	4,346	1,057	2,472	152	664	4,437	77	-15.2%	5,551	27.7%	1,408	33.2%	3,169	28.2%	264	73.5%	709	6.8%	5,628	26.8%	3.3%
	細胞処理	43	1,590	232	1,256	19	81	1,633	39	-10.3%	2,080	30.9%	187	-19.2%	1,779	41.6%	60	206.4%	52	-33.3%	2,119	29.8%	1.2%
Blood and Cell Technologies Company		2,535	22,197	6,412	9,767	1,706	4,311	24,733	2,416	-4.7%	25,884	16.6%	6,933	8.1%	11,971	22.6%	2,057	20.6%	4,923	14.2%	28,301	14.4%	16.5%
その他	Others	65	-	-	-	-	-	65	64	-1.6%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64	-1.6%	0.0%
合計	Total	44,334	86,963	25,464	36,288	10,152	15,058	131,298	49,175	10.9%	122,541	40.9%	34,501	35.3%	54,397	49.9%	15,473	32.4%	18,169	20.7%	171,716	30.8%	100.0%
売上比率	% to Total	33.8%	66.2%	19.4%	27.6%	7.7%	11.5%	100.0%	28.6%		71.4%	20.1%	31.7%	9.0%	10.6%					100.0%			

(期中平均為替レート)

(Average Exchange Rates)

(USD1=¥107.63)

(EUR1=¥118.59)

(USD1=¥109.52)

(EUR1=¥131.94)

*a 「中国」の売上を開示したことに伴い、「アジア他」から「中国」の売上を除いています。

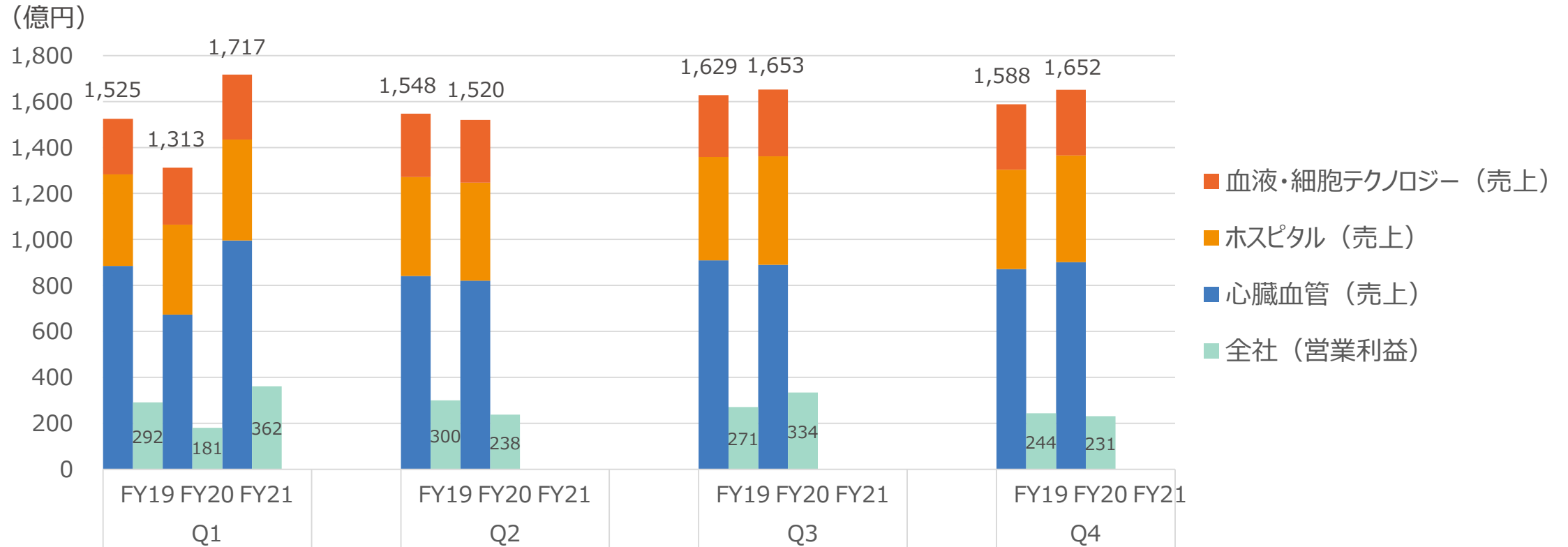
*a Sales in China is not included in "Asia and others" from this reportable segment.

*b 構成比は、小数点第2位を四捨五入して表示しており、合計が100%にならない場合があります。

*b The composition ratio is rounded at the second decimal point, and the total may not be 100%.

売上収益・営業利益の四半期推移

- 売上収益： Q1実績は20年度比31%伸長、19年度比13%伸長。19年度比では心臓血管の売上伸長が13%と大きく、為替（ユーロ等）もプラスの影響
- 営業利益： 心臓血管の売上伸長により製品ミックスが改善。20年度Q3を上回り四半期として過去最高



四半期の動き

(億円)

	FY20 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY21 Q1 (4-6月)
売上収益	1,313	1,520	1,653	1,652	1,717
売上総利益	689 (52.5%)	816 (53.7%)	908 (54.9%)	854 (51.7%)	943 (54.9%)
一般管理費	401 (30.5%)	458 (30.2%)	447 (27.1%)	488 (29.5%)	465 (27.1%)
研究開発費	112 (8.5%)	119 (7.8%)	128 (7.7%)	132 (8.0%)	117 (6.8%)
その他収益費用	5	-1	2	-2	1
営業利益	181 (13.8%)	238 (15.6%)	334 (20.2%)	231 (14.0%)	362 (21.1%)
調整後営業利益	217 (16.5%)	296 (19.5%)	372 (22.5%)	274 (16.6%)	402 (23.4%)

四半期	USD	108円	106円	105円	106円	110円
平均レート	EUR	119円	124円	125円	128円	132円

四半期の動き（販管費）

(億円)

		FY20 Q1 (4-6月)	Q2 (7-9月)	Q3 (10-12月)	Q4 (1-3月)	FY21 Q1 (4-6月)
人件費		224	232	231	240	249
販促費		20	31	35	43	30
物流費		33	36	38	37	38
償却費		46	49	47	49	48
その他		78	110	97	119	99
一般管理費計 (一般管理費率%)		401 (30.5%)	458 (30.2%)	447 (27.1%)	488 (29.5%)	465 (27.1%)
研究開発費 (研究開発費率%)		112 (8.5%)	119 (7.8%)	128 (7.7%)	132 (8.0%)	117 (6.8%)
販管費合計 (販管費率%)		513 (39.0%)	578 (38.0%)	575 (34.8%)	620 (37.5%)	581 (33.9%)
四半期	USD	108円	106円	105円	106円	110円
平均レート	EUR	119円	124円	125円	128円	132円

販管費

(億円)

	FY20 Q1	FY21 Q1	増減	増減率	為替除く 増減率	FY19 Q1	増減率 対 FY19 Q1
人件費	224	249	25	11%	7%	219	14%
販促費	20	30	10	49%	44%	49	-38%
物流費	33	38	5	16%	12%	35	11%
償却費	46	48	2	4%	-1%	45	5%
その他	78	99	22	28%	24%	97	2%
一般管理費計 (一般管理費率%)	401 (30.5%)	465 (27.1%)	64	16%	12%	445 (29.2%)	4%
研究開発費 (研究開発費率%)	112 (8.5%)	117 (6.8%)	5	4%	3%	118 (7.8%)	-2%
販管費合計 (販管費率%)	513 (39.0%)	581 (33.9%)	69	13%	10%	564 (37.0%)	3%

調整後営業利益：調整額

(億円)

	FY20 Q1	FY21 Q1
営業利益	181	362
調整① 買収無形資産の償却費	35	39
調整② 一時的な損益	1	1
調整後営業利益	217	402

※ 調整項目に含まれる費用・収益の例

- 買収関連費用
- 訴訟関連損益
- 減損損失
- 事業再編費用
- 損害保険収入
- 災害による損失
- その他一時的な損益

調整②「一時的な損益」の主な項目	FY21 Q1
事業再編費用	1

設備投資、償却費、研究開発費

(億円)

	FY18	FY19	FY20	FY21 Q1	FY21予想
設備投資	608	895	772	167	850
償却費	440	477	484	126	530
買収無形償却費	146	157	150	38	155
それ以外	294	320	334	88	375

設備投資は建設仮勘定計上ベース、償却費はリース償却（IFRS16）含まず

- 21年度Q1実績（167億円）：主にTIS、ニューロ、アライアンス、血液・細胞テクノロジー等の増産設備、生産スペース、R&D投資、基幹システム（SAP）等のIT投資を継続
- 21年度予想（850億円）：上記の他、原料血漿採取関連、ワクチン用シリンジ設備等、21年度業績も踏まえながら適切に実行中

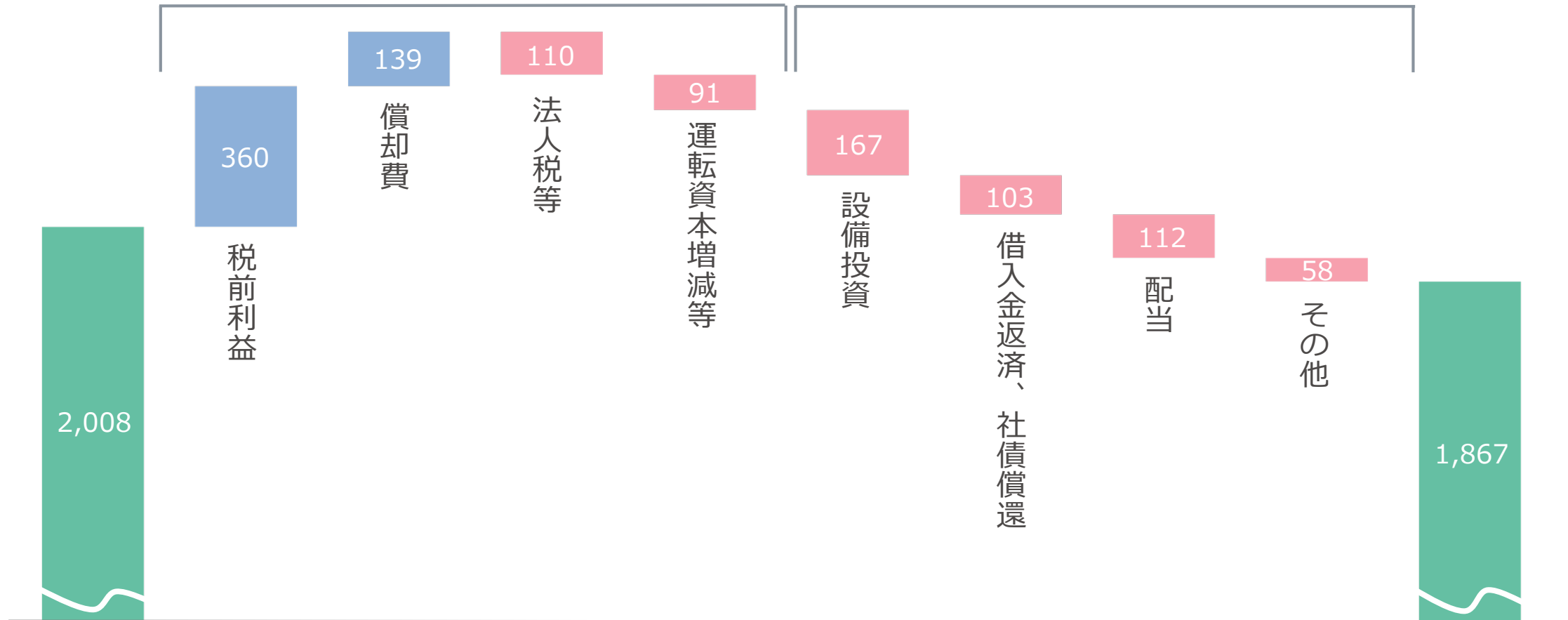
	FY18	FY19	FY20	FY21 Q1	FY21予想
研究開発費	477	506	491	117	529

キャッシュフロー（Q1）

営業キャッシュフロー
+299

投資・財務キャッシュフロー
-439

(億円)



FY20末
現預金残高

設備投資は建仮計上ベース
期末現預金残高はB/Sの「現金及び現金同等物」と整合

FY21Q1末
現預金残高

為替感応度

1円の円安に対しての年間影響額 (億円)

	USD	EUR	中国元
売上収益	17	8	35
調整後営業利益	0	5	15

<参考> 10%円安に動いた時のインパクト

	北米	中南米	欧州		アジア	
			ユーロ圏	その他	中国元	その他
調整後営業利益	-1	10	65	13	23	36



Stride Ahead
100th